

第124回 薬事エキスパート研修会  
 リウマチ治療の進歩と将来展望  
 —リウマチは治るのか？—

主催	一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団
後援	日本製薬団体連合会 日本製薬工業協会 社団法人東京医薬品工業協会 大阪医薬品協会 日本 OTC 医薬品協会 日本ジェネリック製薬協会
	米国研究製薬工業協会(PhRMA) 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan) 日本 CRO 協会 社団法人日本医薬品卸業連合会 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団 公益財団法人 MR 認定センター

リウマチは、近年の診断・治療と新しい免疫調節薬や生物学的製剤の開発進歩により、早期の段階で適切な治療を始めれば寛解に至るのではないかとされており、リウマチ患者さんにとって新薬への期待が膨らむところです。一方、進行したリウマチが本当に治るのかどうか、何らかの Window of opportunity(治療の機会)が存在するのか否か等、未だはっきりしないところもあります。

そこで今回、当財団の薬事エキスパート研修会「疾患領域別診断治療と臨床開発の実際と留意点について」シリーズに、リウマチ疾患を取り上げました。当該疾患領域分野の臨床専門家、最近この分野の新薬開発を手がけた企業の方を招き、それぞれご講演をいただき、最後に今後の抗リウマチおよび生物学的製剤等における新薬開発の現状や課題等について議論いただくこととしております。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同いただき、多数の皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

## 【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 24 年 9 月 11 日(火) 13:00~17:20	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は財団ホームページをご覧ください

## 【申込要領】

## 1. 申込方法

## =オンライン=

受講希望の方は財団ホームページより申込手続きを行ってください。

- ホームページ (<http://www.pmrj.jp>) 研修事業内「開催一覧」の研修会毎にある【申込】ボタンより、画面の案内に従って必要事項をご入力ください。
- 申込完了後、受付番号及び入金方法をメールにてお知らせいたしますので、受講料をお振込みください。
- 受講料お振込みを確認した時点で、参加登録が完了いたします。入金確認メールをお送りいたしますので、研修会当日には**入金確認メール(受講票)**を印刷し、ご持参ください。

## 2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

- ・法人会員 1名につき 10,000円  
(法人会員は1口につき4名が会員扱い)
- ・個人会員/非会員 1名につき 15,000円
- ・行政/アカデミア/医療機関/学生 1名につき 3,000円

なお、受講者の方は、医薬品による健康被害防止に薬害の教訓をいかに活かすかを目的として、過去の薬害事件の概要や薬害防止に関する責務などを解説した「知っておきたい薬害の知識—薬による健康被害を防ぐために—」(研修用 CD-ROM 付き)を特別価格 1,700円でご購入頂けます。ご希望の方は、申込手続き時に、案内に従ってご購入ください。

## 3. 注意事項

- 振込依頼書のご依頼欄には、必ず**受付番号と受講者氏名(カタカナ)**をご記入ください。
- 参加申込後 1 週間以内にお振込みください。
- オンラインでの参加申込は研修会開催日の 10 日前までとなります。それ以降のお申込みはお電話でお問い合わせ下さい。
- 事前に申込み、受講料をお振込みの上、ご参加ください。原則として、電話、FAX.での受付及び当日受付はいたしませんのでご了承下さい。
- 現金送金はご遠慮願います。
- 受講料受領後の払い戻しはいたしませんので、予めご了承ください。
- お振込みの控えをもって領収書に代えさせていただきます。
- 当日、許可された方以外の撮影及び録音はご遠慮願います。

## 問い合わせ先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

一般財団法人

医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

薬事エキスパート研修担当

電話 03-3400-5644

第124回 薬事エキスパート研修会  
リウマチ治療の進歩と将来展望  
ーリウマチは治るのか？ー

平成24年9月11日(火) 日本薬学会 長井記念ホール  
(受付開始予定 12:00)

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男  
(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団会長)

13:05～14:35 リウマチの診断と治療における新しい潮流ならびに新薬開発のための薬効評価

吉尾 卓  
(自治医科大学附属病院臨床試験センター教授・  
センター長、同内科学講座アレルギー膠原病学部門  
(兼))

---

14:35～14:50 休 憩

---

14:50～15:35 新規抗リウマチ薬(adalimumab)開発の課題と対策および抗体リウマチ治療薬の現状と今後の展望

牧野 栄一  
(アボットジャパン株式会社開発本部臨床開発部門  
ディレクター)

15:35～16:20 ファイザーにおけるリウマチ治療薬の現状と今後の展望

有働 建史  
(ファイザー株式会社デベロップメント・オペレーション  
統括部デベロップメント&クリニカル・アライアンス・  
マネジメント部第四グループグループ部長)

16:20～17:20 総合討論

共同司会：野口 隆志(昭和大学薬学部臨床薬学教室客員教授)  
土井 脩(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団  
理事長)